

助産雑誌 Back Number

★バックナンバーのお取り扱いについて

- ① 2023 年 5 号以降の雑誌は、医学書院受注センター(TEL : 03-3817-5666)にて承ります。
- ② それ以前の号についてのご注文や在庫のご照会などは、下記をお願いいたします。
株式会社東亜ブック 〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町 5-27-11
TEL:03-5947-4781 FAX:03-3923-4539



2025 年 4 号(7-8 月号)

特集

助産所と連携する地域周産期医療体制の構築に向けて

スムーズな連携や Win-Win の関係を築いている産科医師と開業助産師はそれぞれ何を考え、何をしているのでしょうか？ エビデンスに基づく連携のポイント解説に加えて、連携する産科医師と開業助産師への取材から、連携の好事例を紹介します。



2025 年 3 号(5-6 月号)

特集

産む人と家族の選択肢を増やす「女性のための妊娠・出産のガイドライン」臨床での活用

臨床における助産ケアの指針を示す「エビデンスに基づく助産ガイドライン」の最新 2024 年版に伴い、非医療者向けに発行された「女性のためのガイドライン」。臨床で活用するための解説をまとめました。



2025 年 2 号(3-4 月号)

特集

「私の出産」はみんな違う それぞれの背景、経験、想いを聴いたロングインタビュー集

さまざまな背景を持つ 6 人の女性に、自身の妊娠・出産について語っていただきました。どのような出産を目指せばいいのか、どのように関わればいいのか、ヒントは全て女性たちの言葉の中にあるはずです。



2025 年 1 号(1-2 月号)

特集

胎児医療を知る 出生前診断の“その後”と助産師の役割

現状では限定的とはいえ、出生前に異常が見つかった胎児にも治療の選択肢があります。一方で、子宮内胎児死亡や妊娠中断のケースも少なくありません。「胎児」を取り巻く状況の最先端を知り、その時母子と共にいる助産師の役割を考えます。



2024 年 6 号(11-12 月号)

特集

「私のからだは私のもの」から始める初期中絶のケア

本特集では、議論を整理するために妊娠初期の人工妊娠中絶に限定し、ケアの軸として「からだの自己決定権」を中心に置くことを提案します。助産師を含む日本の女性たちが置かれている現状を知り、「私のからだ」について一緒に考えてみませんか。



2024 年 5 号(9-10 月号)

特集

助産師のための LGBTQ+/SOGI 入門

性と生殖に関わる専門職である助産師だからこそ知っておきたい LGBTQ+/SOGI に関する知識と、助産師としての関わりについて、最初の一步を学べる特集です。当事者の産み育てや人生を応援するために、できることがきっとあるはずです。

2024 年 特集

- 4 号(7-8 月号) 令和のお父さんのリアル 男性目線で考える父親支援
- 3 号(5-6 月号) 保険適用の議論の前に知っておきたい 出産とお金のはなし
- 2 号(3-4 月号) 助産所でも診療所でも病院でも ここまでできる産後ケア
- 1 号(1-2 月号) データでみる「助産所のお産」 嘱託医療機関との連携で実現する安全性と継続性

2023 年 特集

- 6 号(11-12 月号) 新世代がつくるお産の場 わたしたちの助産院
- 5 号(9-10 月号) HTLV-1 母子感染予防の新方針
- 4 号(7-8 月号) 産む人を中心にした帝王切開